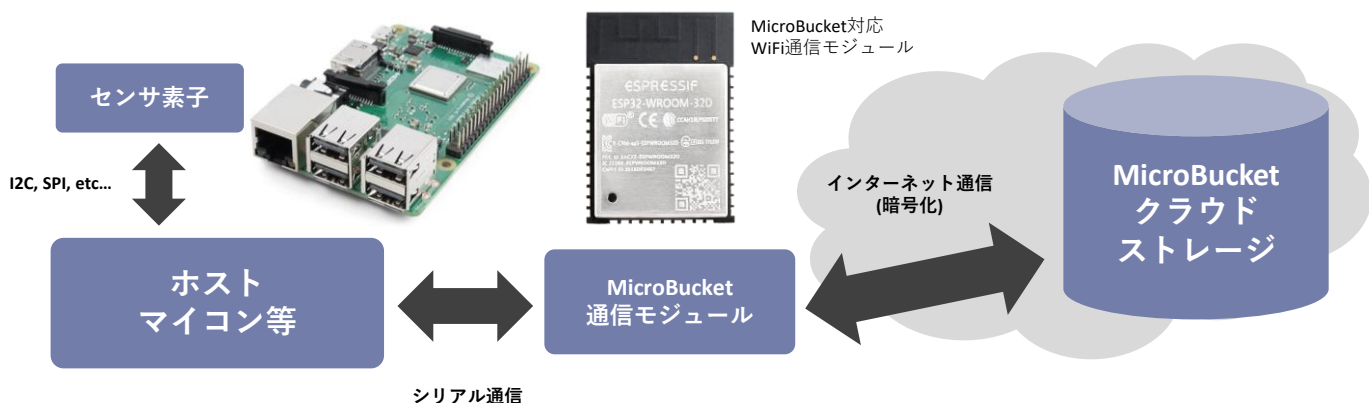




MicroBucket

FASTSENSING IoTデバイス向け仮想データストレージサービス

MicroBucket(マイクロバケット)はセンサなどのIoTデバイスに特化された仮想データストレージです。測定データや動作ログなどの時系列データを長期間インターネット上に記録・蓄積できます。MicroBucketの通信モジュールを利用することで、デバイス開発者はクラウドシステムの開発をする必要がありません。データ形式は一般的なCSV形式で、インターネットの管理画面から閲覧・ダウンロードができます。通信モジュールには無償枠が設定されていますので、簡単な実験や評価は無料にてご利用いただけます。



通信モジュール

Espresif社のESP32-WROOM通信モジュールをベースのハードウェアとして、MicroBucketを利用するためのファームウェアを搭載したモデルです。ホストとの通信は一般的なシリアル通信のため開発が容易です。WiFiが利用できる環境でご利用いただけます。SMDモジュール版のほか、ブレッドボードで利用できる開発評価ボードがあります。

■ハードウェア仕様

電源電圧: 2.7~3.6V
消費電流: 80mA avg (500mA電源が必要)
通信規格: 802.11 b/g/n (150Mbps upto n)
周波数: 2.4GHz
TELECOM認証済
シリアル通信: 115,200bps
使用温度: -40~+85°C

コマンド例

```
# WiFiネットワークに接続
> SSID: some_ssid↓
> PASS: some_password ↓
> CONN ↓
OK

# 3つ数値からなるレコードを記録
> COL:1:1.23 ↓
> COL:2:2.34 ↓
> COL:3:3.45 ↓
> PUSH ↓
OK:1234567890

# 指定時刻(UnixTime)のデータを取得
> GET:123456789 ↓
> COL:1 ↓
1.23
> COL:2 ↓
2.34

# AD変換機能で取得した値を記録
> PUSHAD
OK:1234567890
```

料金

MicroBucketは従量課金制です。最低利用料金はありません。すべてのバケットには無償枠が設定されています。無償枠と追加料金の単位は次の通りです:

- 当月のデータ読み出し依頼1,000回まで無償。1,000回を超える分について1,000回ごとにチャージ。
- 当月のデータ削除依頼1,000回まで無償。1,000回を超える分について1,000回ごとにチャージ。
- 当月の送信データ量1MBまで無償。1MBを超える部分について1MBごとにチャージ。バケットが確保した容量10MBまで無償。10MBを超える部分について、1MBにつき1日ごとにチャージ。

※センサデバイス費用、インターネット回線費用は別途必要です。

お気軽にお問い合わせください

sales@fastsensing.com